

マスメディアから見る社会福祉事業

第1回 大阪における新聞社会事業の歴史

第2回 毎日新聞大阪社会事業団の活動から見る新聞社会事業の役割

新聞社が行ってきた社会事業はどのように誕生し、どのような視点のもとで事業が行われてきたのでしょうか。
 その歴史を通して、新聞社会事業の果たしてきた役割を振り返るとともに、現代社会が抱える福祉課題への解決に向かってどのようにマスメディアと連携していけるのかを考えます。
 今回は、第1回目で新聞社会事業全体の歴史を、第2回目で今年設立100周年を迎える毎日新聞大阪社会事業団の活動を取り上げます。

- ◇日時 第1回 平成23年5月21日(土) 午後2時～4時
- 第2回 平成23年6月18日(土) 午後2時～4時
- ◇講師 第1回 関西学院大学 名誉教授 津金澤 聡廣
- 第2回 公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団 事務局長 佐和 宏士
- ◇会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階会議室2
- ◇受講料 無料
- ◇定員 50人(先着順)
- ◇受講決定 受講決定者には、受講証をお送りします。
- ◇申込み・問合せ先



FAXまたはホームページから第1回は、5月11日(水)、第2回は6月8日(水)までにお申してください。

(<http://www.wel-osaka.jp/>)
 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修課
 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
 TEL (06) 4392-8201
 FAX (06) 4392-8272

(交通のご案内)
 ●JR「今宮」駅(西出口)から徒歩約10分
 ●地下鉄四つ橋線「花園町」駅(2号出口)から徒歩約15分●市バス「長橋二丁目」バス停すぐ

☆マスメディアから見る社会福祉事業受講申込書☆ 切り取らずに、このままFAXしてください。

第1回 ・ 第2回 (ご希望される回に○を付けてください。両方も可です)

ふりがな			
名前			
住所	〒		
TEL		FAX	

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。